



わたしの オリジナル

ほかの人の作品を真似することは、
上達の近道です。しかし、苦勞して作った
作品を勝手に真似したり真似したものを
ほかの人が見たら、どんな気持ちになるでしょうか。



通常版・字幕版収録

上映時間 約 12分 DVD 50,000円(税別)

制作意図

他人の作品を真似して、自分の作品のように発表することが招く災難と、自分自身で作品を生み出すことの大切さを学んでもらうことを目的に制作されました。

作品の内容

工作の授業

生徒たちに画用紙が配られ、先生から宿題として『オリジナルのマーク』を描いてくるよう言われる。

仲良しのカナとミサトは学校からの帰り道、カナが持っているスマホの話をしている。そして、ミサトはカナの家でカナのスマホを見せてもらうことになり、ミサトはいっしょに『オリジナルのマーク』の宿題をしようとカナに提案する。



宿題をするカナとミサト

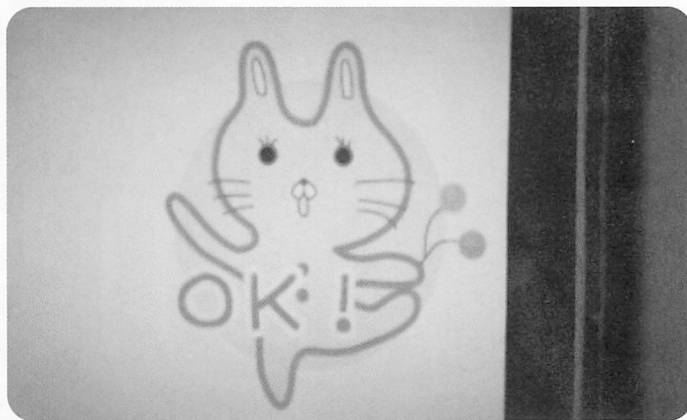
カナの家で『オリジナルのマーク』の宿題をするカナとミサトだが、マークが思い浮かばない。

カナはミサトにスマホを見せ、写真を撮って遊び始める。写真を撮って遊んでいると、カナの母親からカナのスマホにスタンプが送られてくる。スタンプを見せてもらったミサトは、このスタンプを真似して『オリジナルのマーク』を描こうと言いだす。

カナとミサトはスタンプを真似して『オリジナルのマーク』を描いた。

真似したことがばれる

教室で『オリジナルのマーク』を自慢していたミサトは、後ろの席のサキのマークをバカにするがスタンプを真似して描いていることをクラスメイトに指摘されてしまう。



その様子を見ていたカナは、昨日ミサトといっしょに自分もスタンプを真似して描いたことを思い出す。

マークを描き直し、サキに謝る

先生から新しい画用紙をもらったミサトとカナは『オリジナルのマーク』を描き直す。



ミサトとカナは描き直したマークをサキに見せて謝り、2人が描いたマークは、ほかの生徒と同じように教室の後ろに掲示された。

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101